

エンハーツの費用対効果評価結果に基づく価格調整について

○ 費用対効果評価結果に基づく価格調整について。

エンハーツについて、令和4年3月23日中央社会保険医療協議会において承認された費用対効果評価結果に基づき、以下のとおり価格調整を行う。

<費用対効果評価結果に基づく価格調整係数>

対象集団	比較対照技術	有用性加算等の価格調整係数 (β) ※1	患者割合 (%)
化学療法歴のある HER2 陽性の手術不能又は再発乳癌 (標準的な治療が困難な場合に限る)			
三次治療以降	トラスツズマブ+ビノレルビン	0.7	58.9
がん化学療法後に増悪した HER2 陽性の治癒切除不能な進行・再発の胃癌			
三次治療の化学療法を実施する、HER2 陽性 (IHC 3+) の患者	ニボルマブ	0.4	31.5
三次治療の化学療法を実施する、HER2 陽性 (IHC 2+かつ ISH+) の患者	ニボルマブ	0.1	9.5

※1 本品は薬価収載時に類似薬効比較方式 (I) で算定され、有用性系加算が適用されていることから、以下の算式を用いて分析対象ごとの価格を算出し、それらを当該分析対象集団の患者割合等で加重平均したものを価格調整後の薬価とする。

$$\text{価格調整後の薬価} = \text{価格調整前の薬価} - \text{有用性加算部分} \times (1 - \beta)$$

<価格調整後の薬価>

No	銘柄名	成分名	会社名	規格単位	現行薬価	改定薬価	薬効分類	費用対効果評価区分	適用日※2
1	エンハーツ点滴 静注用 100mg	トラスツズマブ デルクス テカン (遺伝子組換え)	第一三共 (株)	100mg1 瓶	168,434 円	164,811 円	注 429 その他の腫瘍用薬	H1 (市場規模が 100 億円以上)	令和 4 年 7 月 1 日

※2 医療機関における在庫への影響等を踏まえ、価格調整後の薬価の適用には一定の猶予期間を設けることとする。